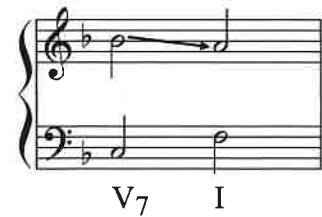


『子供時代の夏の思い出』 寸評

- ・大人になって回想する子供時代
- ・たのしいできごとが次々と待っていたんですね
- ・そのよろこびが今も胸を満たしているようすが聞こえます
- ・3パートで最適な和声配置の実施を意識してある
- ・終始各パートにかけあいを適切にくみこんであります

完成度をさらに上げるために

- ・属七の第七音B \flat はAに二度下行して次の和声につながる限定進行音
- ・とりわけバスが↑にしたがっていないとめだつ
(ex. m.4 b.3, m.15 b.3)
- ・すべてのパートが終始出ずっぱりなのは16小節でもややうるさい
- ・Vn. 2丁は音域がおなじなのであえてどちらかをセカンドに回さなくてもよい
- ・第三音重複 特に導音重複はよくない
(ex. m.1 b.3, m.11 b.3, m.12 b.3, m.13 b.4)
- ・アンサンブルなのでダイナミック等は全パートに振ろう
- ・*affettuoso* 優しい気持ちで←イタリア語は語頭大文字
両言語ともイタリックにしないで表記 (ゴチック可)



m.=measure 小節番号のことです。
b.=beat 拍のことです。

勉強の成果が出てますね。

持麿 勉